



富士山

引き出しの中の

令和3年度春季企画展

視^みて楽しむ、
蒐^{あつ}めて楽しむ

令和3(2021)年

4.24^土・6.13^日

※5月18日(火)休館日

静岡県富士山世界遺産センター
企画展示室

古くから数多くの芸術作品の題材となってきた富士山。明治になり近代化を迎え、印刷技術の発達や郵便制度、鉄道の整備が進む中、絵はがきや登山案内、切手やコイン、マッチ箱やタバコなど、暮らしの中で使われる様々な物にも富士山が描かれるようになりました。引き出しに入るサイズの品々に描かれた「小さな富士山」は、そのデザインを視て楽しむ存在であると共に、コレクションの対象として蒐めて楽しむ存在でもありました。今回の企画展では、当館が所蔵する郷土史研究者小林謙光氏のコレクションと共に、平川義浩氏(『絵はがきで愛する富士山』著者)、大宮仁氏(『富士みずほ通信』代表)、井上卓哉氏(静岡県民俗学会会員)にご協力いただき、明治から平成初期までの小さな富士山が描かれた品々が集まりました。小さな富士山の魅力をお楽しみください。

- ①「大宮町鳥瞰図」(絵はがき) ②「寄贈絵葉書 富士製紙株式会社」より「第一工場之全景」(絵はがき) ③「溶岩で覆われた縁から富士山の火口を覗き込む」(立体写真)
④「官幣大社浅間神社富士山本宮絵葉書」(絵はがき袋) ⑤「霊峰富士登山案内」 ⑥富士山頂気象レーダー完成記念「剣ヶ峰の気象レーダー」(切手)
⑦第一次国立公園 富士箱根(第二次)「三つ峠からの富士(秋)」(切手) ⑧国際文通週間「神奈川冲浪裏」(切手) ⑨日本万国博覧会記念100円白銅貨「赤富士」 ⑩東京オリンピック記念1000円銀貨「桜と富士」

館内講座「『引き出しの中の富士山』展の見どころ」

5月16日(日) 14:00~15:00 (受付開始13:30~整理券配布12:00~)

定員:30名 場所:静岡県富士山世界遺産センター1階研修室

担当学芸員が「引き出しの中の富士山」展の見どころについてお話しします。

展示解説

担当学芸員が会場をご案内しながら展示を解説いたします。

4月24日(土) 5月2日(日) 5月23日(日) 各回14時から1時間程度

直接企画展示室にお集まりください。(要観覧券)

複製版絵はがきプレゼント

期間中、アンケートをお答えいただいた方に先着順で複製版絵はがきをプレゼント! ※数に限りがございます。

ご利用案内

開館時間/9:00~17:00(最終入場16:30) 休館日/5月18日(火)

常設展観覧料/一般300円、70歳以上・大学生以下・障害者等無料(証明書をご提示ください)

※本企画展は常設展観覧料でご覧いただけます。

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12 TEL.0544-21-3776 FAX.0544-23-6800
E-mail mtfuji-whc@pref.shizuoka.lg.jp https://mtfuji-whc.jp



静岡県富士山世界遺産センター



新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。なお、状況によって講座等の予定を変更する場合がございます。

引き出し1 絵はがき

モダンなデザインや技巧を凝らした絵はがきから、富士山の貴重な風景を伝える写真の絵はがきまで、蒐められた様々な絵はがきをご紹介します。



「一富士二鷹三茄子年賀状」



「官幣大社浅間神社富士山本宮のうち「浅間神社全景」

引き出し2 立体写真

立体写真（ステレオ写真とも）は、同じ2枚の写真を両目で別々にすることで、立体的な風景がみられます。外国へのお土産として好まれた富士山の姿をご覧ください。



「芸術家や詩人に愛されている、日本の聖なる山、冠雪した富士山」

引き出し3 登山案内

富士山の山内や周辺の見どころ、気をつけるポイントが書かれた登山案内。登山組合や旅館など、様々な発行元が工夫を凝らして案内をしています。



「富士登山案内附名勝古蹟」



登山記念スタンプ

引き出し4 授与品

富士山にまつわる神社や祭りで頂戴できるご朱印やお守りなどの授与品。今回は、小林謙光氏のコレクションからご紹介します。



御集印帳



小野照崎神社 蛇土鈴

引き出し5 切手・コイン

切手や記念コインは、コレクションの王道といえる存在です。もちろん、その中には富士山も数多く登場します。小さいですが見逃せない、富士山の姿をご覧ください。



東京オリンピック記念1000円銀貨「桜と富士」



第一次国立公園 富士箱根（第二次）「山中湖からの富士（冬）」

引き出し6 マッチ箱・タバコ

少し前の時代まで、身近にみられたマッチとタバコ。ラベルやパッケージには、様々なデザインの富士山があらわれています。



タバコ「富士」

視^みて楽しむ、蒐^{あつ}めて楽しむ

富士山

引き出しの中の

引き出しの中に入るサイズの品々に描かれた小さく、そして奥深い富士山。

展示会場を「絵はがき」「立体写真」「登山案内」「授与品」「切手・コイン」「マッチ箱・タバコ」の6つの引き出しに見立て、引き出しの中の富士山の世界へご案内いたします。

館内講座「『引き出しの中の富士山』展の見どころ」

5月16日(日) 14:00~15:00

(受付開始13:30~整理券配布12:00~)

定員:30名 場所:静岡県富士山世界遺産センター1階研修室

担当学芸員が「引き出しの中の富士山」展の見どころについてお話いたします。

展示解説

担当学芸員が会場をご案内しながら展示を解説いたします。

4月24日(土) 5月2日(日)

5月23日(日) 各回14時から1時間程度

直接企画展示室にお集まりください。(要観覧券)

復刻版絵はがきプレゼント

期間中、アンケートをお答えいただいた方に先着順で復刻版絵はがきをプレゼント!

※数に限りがございます。



静岡県富士山世界遺産センター

〈ご利用案内〉

開館時間 9:00~17:00(最終入場16:30)

休館日 5月18日(火)

常設展観覧料 一般300円、70歳以上・大学生以下・障害者等無料(証明書をご提示ください)

※本企画展は常設展観覧料でご覧いただけます。

〈お問い合わせ〉

静岡県富士山世界遺産センター

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12

TEL.0544-21-3776 FAX.0544-23-6800

E-mail mtfuji-whc@pref.shizuoka.lg.jp https://mtfuji-whc.jp



access

- 新幹線/新富士駅からバス又はタクシー約40分
- 電車/JR身延線富士宮駅から徒歩8分
- 車/新東名高速道路・新富士IC約10分 東名高速道路・富士IC約15分
- 駐車場/最寄りには市営神田川観光駐車場(有料)